

〈貯法〉

保存条件：遮光して保存する。

容器：密閉容器

〈販売名〉「純生」ノスカピン

鎮咳剤

日本薬局方

ノスカピン

(ナルコチン)

Noscopine

【組成・性状】

本品 1g 中、日本薬局方 ノスカピン 1g を含有する。
本品は白色の結晶又は結晶性の粉末で、におい及び味はない。
本品は酢酸 (100) に極めて溶けやすく、エタノール (95) 又はジエチルエーテルに溶けにくく、水にほとんど溶けない。

【効能・効果】

下記疾患に伴う咳そう

感冒、気管支喘息、喘息性(様)気管支炎、急性気管支炎、慢性気管支炎、気管支拡張症、肺炎、肺結核、肺癌、肺化膿症、胸膜炎、上気道炎(咽喉頭炎、鼻カタル)

【用法・用量】

ノスカピンとして、通常、成人 1 回 10～30mg を 1 日 3～4 回経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類\頻度	頻度不明
精神・神経系	眠気、頭痛、頭重等
消化器	悪心、食欲不振、便秘等

2. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

【薬効薬理】

非麻薬性中枢性鎮咳薬で、鎮咳効果は麻薬性のものに及ばないが、耐性や依存性がないという利点がある。作用機序は咳中枢の抑制であるが、オピオイド受容体とは異なる受容部位に結合することによると考えられる。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：ノスカピン (Noscopine)、ナルコチン

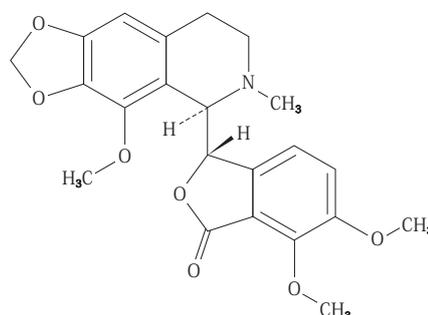
化学名：(3*S*)-6,7-Dimethoxy-3-[(5*R*)-4-methoxy-6-methyl-5,6,7,8-tetrahydro[1,3]dioxolo[4,5-*g*]isoquinolin-5-yl]isobenzofuran-1(3*H*)-one

分子式：C₂₂H₂₃NO₇

分子量：413.42

融点：174～177°C

構造式：



性状：白色の結晶又は結晶性の粉末で、におい及び味はない。
酢酸 (100) に極めて溶けやすく、エタノール (95) 又はジエチルエーテルに溶けにくく、水にほとんど溶けない。

【包装】

100g

【参考文献】

第十六改正日本薬局方解説書，廣川書店，2011

【文献請求先】

小堺製薬株式会社 品質保証室
〒130-0026 東京都墨田区両国 4-36-9
TEL：03-3631-1495

製造販売元



小堺製薬株式会社
東京都墨田区両国 4-36-9